

## 2022年7月10日参院選 高木まり当選！ ともに動いて変えていく！

第26回参議院通常選挙が行われ、立憲民主党公認高木まりが当選を果たしました。

参議院埼玉県選挙区の投票結果(抜粋)

関口昌一(自民党) 72万7,232票

上田清司(無所属) 50万1,820票

高木まり(立憲民主党)44万4,567票

西田美仁(公明党) 47万6,642票

加来武宜(日本維新の会)32万4,476票

梅村早江子(日本共産党)23万6,899票

高木まりとともに、不安や不幸を小さくし、安心して暮らせる社会を目指していきます。



↑ 高木まり ・ ほんだまきこ  
グータッチでこれからの連携を誓う



北朝霞駅にて街頭演説会を実施

## ほんだまきこ議会カフェ

8/28(日)10:00~12:00

朝霞市産業文化センター

研修室3

ほんだまきこと  
議会や政治について  
気楽におしゃべり  
しましょう



ほんだまきこの議会活動やその他の取り組みをお話します。

みなさんと一緒に朝霞の福祉やまちづくりを考える機会にしたいと考えています。ぜひご参加ください。

お申し込みは電話・メールで承ります。  
TEL:080-7142-1003

Mail:info@hondamakiko.com



ほんだまきこ 本田麻希子  
1973年生 前教育相談専門員  
臨床心理士・公認心理師  
民生常任委員会所属



**党員・協力党員・パートナーズ募集中！**

立憲民主党にはあなたの力が必要です。  
ほんだまきこまでご連絡ください。

立憲民主党

朝霞市議会議員



2022年夏号



# ほんだまきこ

とつながる通信

連絡先 ほんだまきこところをつなぐ会  
〒351-0005 朝霞市根岸台7-41-27 コートエスプランサC202

ほんだまきこ ☎ 080-7142-1003 ✉ info@hondamakiko.com

## 2022年度第2回定例会 一般会計補正予算案1号に賛成 2号には反対

●相変わらず生活困窮者支援が手薄  
補正予算案1号は、4回目の新型コロナウィルスワクチン接種事業など、組まざるを得ない事業もあり、**反対するものではないとして賛成**しました。しかし、相変わらず生活困窮者支援が手薄です。生活困窮者支援の対象として、住民税均等割非課税世帯とされることが多く見られます。この世帯の一例をあげると、2人を扶養する世帯では前年の総所得額110万8,000円と1か月あたり10万円に満たない収入となります。国の生活福祉資金貸付制度を利用して、総額200万円ほどの借入れを抱えている方もおられます。**さらに幅広く生活の苦しい人に支援をする必要があります。**

●一律給付金支給の若者支援に疑問  
補正予算案2号における「次世代エール支援金」に疑問を呈して反対しました。この支援金は19歳から24歳の若い世代へのバラマキ色が強い事業です。確かにアルバイトが減って生活費や学費がまかなえない方もいらっしゃるでしょう。

一方で、支援金の原資となる新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金は、赤字国債を財源としており、世代にかかわらず、今困っている人を集中的に支援すべきです。

若い世代への支援ならば、コロナで希薄になってしまった人間関係を回復するために、若者が気兼ねなく集まり、くつろげる場所や機会を作ったり、若者が踏み出した一歩を認め支えるメンターとのつながりを作ったりなど、**お金を配ること以上に、若者が置かれている孤立と孤独の状況から、認められ居場所があると感じられるような社会にしていこうとこそ求められている支援ではないでしょうか。**

## 重度心身障害者医療費・子ども医療費・ひとり親家庭等医療費受給 県内医療機関の窓口払い不要に

条例改正により、重度心身障害者医療費・子ども医療費の受給対象者の方は2022年10月1日から、ひとり親家庭等医療費受給対象者の方は2023年1月1日から、県内医療機関での窓口払いが不要になります。医療機関受診の利便性が高まります。